

業種：医療・福祉

ブース番号：C-8

社会医療法人若弘会

わかくさ竜間リハビリテーション病院

病院で働く『安定』と『幸せ』



病院HP



介護士サイト



Instagram

○何をしている会社なの？(事業内容・企業理念)

わかくさ竜間リハビリテーション病院は、救急病院とは違って、慢性期(ある程度病状が安定)やリハビリが必要な患者さんのための病院です。病院には、医師や看護師、薬剤師など多くの職員が24時間365日、それぞれの役割を担っています。介護士は患者さんの日常生活動作をサポートし、調理員は食べる楽しみと栄養から活力を支えます。職種は違いますが、病院全体がチームとなって患者さんの生活を支えています。

社団の理念

『最高の医療を提供し、地域社会の健康と健やかな人生に貢献します。』

○先輩社員・若手社員の声(社員インタビュー)

介護士Nさん

仕事を通じて知識や技術が身につくだけでなく、患者さんの笑顔や感謝の言葉が大きな励みになります。一緒に過ごす中で信頼関係が築けることに、日々やりがいを感じます。

調理員Mさん

最初は戸惑うことが多かったのですが、栄養のバランスや食事の形態、味を考えながら提供し、患者さんが少しでも入院生活を充実したものになるよう頑張っています。

○社員はどんな風に働いているの？(業務紹介)

この病院には入院生活を支えるために介護士が100人以上働いています。介護士の仕事は主に患者さんの『食事』『排泄』『入浴』『着替え』『移動』をお手伝いし、退院しても家で生活していけるようにしていくことです。また、『食事』は栄養士が考えた献立を基に調理師や調理員が、食材の準備や調理、盛り付けなどを行って、患者さんにおいしく食べていただけるようにしています。介護士と調理員は、人の役に立つ大切な仕事をしています。

○どんな待遇なの？(福利厚生・制度)

- ・病気になったらすぐにグループ内の病院を受診できます。かかった医療費は一部戻ってきます。
- ・社員食堂で昼食は1食300円で食べられます。唐揚げ定食が人気です。
- ・夜勤(夕方5時から翌朝9時)の職員には、夕食と朝食が無料で提供されます。
- ・キャリアアップのための情報提供と費用面でのサポートがあります。

○将来どうなるの？(キャリアモデル)

介護士は資格が無くてもできますが、3年働くと『介護福祉士(国家資格)』に挑戦でき、介護のプロになれます。調理員も経験を積むことで『調理師(国家資格)』に挑戦でき、取得することで自信とほこりを持って働くことができます。